



穴をあけて綴じてください



六郷神社兼務社の諏訪神社(西六郷二丁目)

祭礼は6月9日(金)・10日(土)・11日(日)

ご神幸祭 壺之神輿が各町会を渡御

11日にはご神幸祭が行われます。列次を組んだ行列と壺之神輿が宮本・仲四・高畑・西二・西一・仲一・仲二・仲三・東三・東二・東一・南一・南二・南三の順で巡ります。宮出は午前8時、宮入は午後5時30分の予定です。

元気な子供たちの神獅子舞

長い歴史と伝統をもつ六郷神社の獅子舞(大田区指定無形民俗文化財)は、次のとおりです。

10日(土) 神楽殿で。午後2時と4時からの2回。
11日(日) 巡行。仲三・仲二・仲一・西一・西二・高畑・仲四町会の順。宮出しは午前8時。雨天の場合は中止。神楽殿で午前11時、午後1時、2時30分、4時の4回演舞。

疫気を祓う茅の輪くぐり

神道では罪穢(ざいえ)や疫気(えきき)をはらい、清々しい命のよみがえることを尊び、また大切にしています。

6月30日の夏越(なごし)の大祓には、社殿正面に設けられた茅の輪(ちのわ)をくぐって疫気をはらい、健康と長寿を祈りましょう。

会員総会のお知らせ 6月17日(土) 午後1時

記

- | | |
|-------------------------|----------------------------|
| 1. 日時 6月17日(土) 午後1時 | ③平成29年度事業計画及び
収支予算案承認の件 |
| 2. 場所 六郷神社社務所 | |
| 3. 議題 ①平成28年度会務及び事業報告の件 | ④その他 |
| ②平成28年度収支決算書承認の件 | |

監査報告書

監査の結果平成28年度決算報告書は
正確であることを認めます。

平成29年4月19日

監事 吉野鷹夫 ㊟
監事 竹内昭信 ㊟

六郷神社崇敬会 平成29年度 収支予算(案)

(平成29年4月1日より平成30年3月31日まで)

(1) 収入の部				(円)
個人	会費			1,002,000
法人	会費			240,000
雑	収入			140,000
前期繰越	金			116,514
合	計			1,498,514

(2) 支出の部				(円)
協賛	金			600,000
会報発行費(第56,57号)				180,000
事務	費			30,000
通信	費			150,000
会議	費			30,000
郵便振替	振込料			30,000
消耗品	費			5,000
渉外	費			50,000
催事	費			400,000
雑	費			5,000
予備	費			15,514
備品	費			3,000
合	計			1,498,514

六郷神社崇敬会 平成28年度 決算報告書 収支報告書 (平成28年4月1日より平成29年3月31日まで)

(1) 収入の部				決算額(円)
個人	会費			1,035,000
法人	会費			240,000
雑	収入			162,419
前期繰越	金			167,770
合	計			1,605,189

(2) 支出の部				決算額(円)
協賛	金			652,745
会報発行費(第54,55号)				172,800
事務	費			33,243
通信	費			138,514
会議	費			29,805
郵便振替	振込料			21,980
消耗品	費			0
渉外	費			56,200
催事	費			383,280
雑	費			108
予備	費			0
備品	費			0
30周年事業準備金積立				0
次期繰越	金			116,514
合	計			1,605,189

(3) 次期繰越金内訳		現金
郵便振替貯金		101,400
城南信用金庫普通預金		8,251
		6,863
合	計	116,514

(4) 30周年事業準備金		城南信用金庫普通預金
利息		600,249
		4
合	計	600,253

(5) 定期預金		城南信用金庫定期預金①
利息		700,336
		159
城南信用金庫定期預金②		1,000,000
利息		200
合	計	1,700,695

上記の通り報告いたします

会長 増 淵 國 昭 ㊟

平成28年度会務及び事業報告

一・毎月ついたち早朝まいりと講話(元日を除く)を実施しました。及びその月に誕生日を迎える会員の皆様の誕生祭とお札の授与を行いました。

平成28年

- 4月1日 講話者は柳沢 定治
- 5月1日 講話者は杉山 恵一
- 6月1日 講話者は石渡 義仁
- 7月1日 講話者は力石 富司
- 8月1日 講話者は吉野 鷹夫
- 9月1日 講話者は山崎 勝広
- 10月1日 講話者は伊佐治 剛
- 11月1日 講話者は秋山 光明
- 12月1日 講話者は吉田 恒男

平成29年

- 2月1日 講話者は湯沢 靖
- 3月1日 講話者は犬伏 秀一

二・六郷神社の祭礼(6月3日・4日・5日)で六郷ばやしを奉納しました。

三・11月3日 崇敬会大祭(創立記念日)

昇殿参拝の後、献木式が行われ、梅の木の「紅千鳥」が植樹されました。

境内で裏千家東京第4西支部の皆様のご奉仕により添釜(野点)が行われました。

四・12月31日 除夜祭に樽酒を奉納しました。

五・平成29年1月3日 新春会員昇殿参拝を実施しました。神社よりご神酒と「一陽来復」の特別神札が授与され、本会からはお供物と甘酒を進上しました。

六・平成29年2月25日 日帰りバス旅行を実施しました。

武蔵一宮 氷川神社(正式参拝)、川越 氷川神社の参拝を行いました。

七・「六郷神社崇敬会会報」を発行しました。(54号は平成28年5月、55号は平成28年12月に発行)

一・毎月ついたち早朝まいりと会員有志の短い講話(元日を除く)を実施いたします。及びその月に誕生日を迎える会員皆様の誕生祭とお札の授与を行います。

平成29年度事業計画(案)

二・六郷神社の祭礼において、六郷ばやし(棧敷)を奉納します。(6月9日・10日・11日)。

三・11月3日に崇敬会大祭(創立記念日)を実施いたします。同時に献木式と添釜(野点)を行います。

四・12月31日の除夜祭に「樽酒」を奉納します。

五・平成30年1月3日に崇敬会会員とその家族による新春会員昇殿参拝を実施いたします。

六・日帰りバス旅行で、有名神社への正式参拝を実施いたします。

七・「六郷神社崇敬会会報」第56・57号を発行いたします。

第1回 午前10時30分

第2回 午前11時30分

六・日帰りバス旅行で、有名神社への正式参拝を実施いたします。

七・「六郷神社崇敬会会報」第56・57号を発行いたします。

個人

◆新入会員紹介

個人

- 東六郷二・太田 晋二
- 新蒲田三・齋 藤 裕子
- 西六郷二・大塚 照代
- 仲六郷三・岸 部 喜代子

法人

南六郷二・古部クリニツク

日帰りバス旅行

平成29年2月25日(土)、崇敬会会員及び関係者(総勢39名)は前日夜の雨から一転、大変穏やかな日の中、午前8時10分に国道15号線側・六郷神社前を出発しました。首都高速道路に入り、午前10時の正式参拝を行う武蔵一宮「氷川神社(ひかわじんじや)」へと向かいました。今回は、禰宜の鈴木氏に参加して戴き、挨拶を賜るなど楽しいバスの旅が始まりました。

武蔵一宮「氷川神社」は埼玉県さいたま市大宮区高鼻町にある式内社(名神大社)で、第5代孝昭(こうしょう)天皇3年4月の創建と伝えられています。御祭神は須佐之男命(すさのおのみこと)、稲田姫命(いなだひめのみこと)と大己貴命(おおなむちのみこと)の三神とされています。須佐之男命は八俣大蛇(やまたのおろち)退治の神として知られています。また、東京都・埼玉県の近辺に約280社ある氷川神

社の総本社でもあります。参道は中山道から南北に2kmあり、両側にケヤキ並木が続いています。正式参拝後、「蛇の池(じゃのいけ)」がある広い境内敷地内を案内して戴きました。また、当日は大安でもあり、結婚式、お宮参り、縁結び祈願の人々で賑わっていました。その後、昼食の場所となる加須の隠れや「はやし」に移動し、美味しいうどんを含む御膳を満喫しました。

次に東北自動車道を通り、開通したばかりの圏央道の菖蒲パーキングエリアで休憩後、川越氷川神社に向かいました。川越氷川神社は、埼玉県川越市宮下町にある神社で、第29代欽明(きんめい)天皇2年(541)の創建と伝えられています。御祭神は素盞鳴尊(すさのおのみこと)・奇稲田姫命(くしいなだひめのみこと)の夫婦神とその6代孫の大己貴命、そして、奇稲田姫命の両親である脚摩乳命(あしなづちのみこと)・手摩乳命(てなづちのみこと)の2組の夫婦神が鎮座している

ことから古くから縁結びの神として信仰されています。ここでも結婚式、縁結び祈願の人々で賑わっていました。少し移動し、小江戸と称され、蔵造りの町並みが広がる菓子屋横丁を自由散策しました。その後帰路に着き、関越自動車道・三芳パーキングエリアで休憩し、予定時刻り少し遅れましたが午後6時30分頃に六郷神社前に到着しました。天候にも恵まれ、バスガイドさんも楽しく、大いに満足の旅でした。(石渡義仁記)



氷川神社での記念写真

◆祭礼の日の会員記帳所
祭礼の両日、崇敬会では社務所の窓口には会員記帳所を設けます。

◆平成29年度会費のお願い
年会費(平成29年4月1日より30年3月31日までの分)を、お手数でも同封の振替用紙でお納めください。社務所でも受け付けております。すでにお納めの方は失礼をご容赦ください。

発行 六郷神社崇敬会

〒一四四一〇〇四六

大田区東六郷三一十一十八

六郷神社社務所内

電話〇三三三七三一―二八八九

振替〇〇一九〇六一―二三三五三

編集 平野卓治

吉田恒男、飛田弓子

野村和子、石渡義仁